

不適合情報

2026年8月19日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 0件

4. Non-CAQ 10件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	2号機	換気空調設備点検において、タービン建屋排風機(C)吸込み側ペーン(流量調整用ガイド羽根)に、ピンの折損(1箇所)を確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2026/08/04	
2	3号機	海水熱交換器建屋(非管理区域)北西側階段に、誘導灯(3箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/08/16	
3	7号機	原子炉建屋地下2階(管理区域)南東ハッチエリア壁面での穴開け作業において、埋設接地線の被覆を損傷させたことを確認した。当該接地線の復旧方法を検討し修理。	2026/07/31	
4	7号機	原子炉建屋地下3階(管理区域)原子炉冷却材浄化系再生熱交換器室前通路に、溢水対策の影響評価は実施済みであるものの、必要事項(仮置面積)が記載されていない仮置表示の資機材があることを確認した。必要事項を記入済み。	2026/07/30	
5	7号機	原子炉建屋地下2階(管理区域)北東エリアに、仮置きによる火災・溢水等対策への影響評価表示のない資機材があることを確認した。火災・溢水等対策影響評価は実施済みであるものの、未掲示であったことからすみやかに当該影響評価表示を掲示済み。	2026/07/30	
6	7号機	原子炉建屋地下2階(管理区域)南東側通路に、溢水対策の影響評価は実施済みであるものの、必要事項(仮置面積)が記載されていない仮置表示の資機材があることを確認した。必要事項を記入済み。	2026/07/31	
7	7号機	原子炉建屋地下2階(管理区域)弁室(B)に、溢水対策の影響評価は実施済みであるものの、必要事項(仮置面積)が記載されていない仮置表示の資機材があることを確認した。必要事項を記入済み。	2026/07/31	
8	7号機	原子炉建屋地下2階(管理区域)弁室(C)に、溢水対策の影響評価は実施済みであるものの、必要事項(仮置面積)が記載されていない仮置表示の資機材があることを確認した。必要事項を記入済み。	2026/07/31	
9	7号機	原子炉建屋地下2階(管理区域)北東エリアに、仮置きによる火災・溢水等対策への影響評価表示のない資機材があることを確認した。火災・溢水等対策影響評価は実施済みであるものの、未掲示であったことからすみやかに当該影響評価表示を掲示済み。	2026/07/31	
10	7号機	原子炉建屋2階(管理区域)主蒸気管トンネル室に、溢水対策の影響評価は実施済みであるものの、必要事項(仮置面積)が記載されていない仮置表示の資機材があることを確認した。必要事項を記入済み。	2026/08/04	